



2025年 7月14日
第9号

JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一
編集 情宣 担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

横地申
第15号

「横浜線ワンマン運転について」に関する解明申し入れ 【全27項目】団体交渉を行う！⑦

YOKOHAMA LINE

12. 車両ドア故障時および非連動運転の取り扱いについて明らかにすること。

【会社回答】ワンマン運転の実施に向けた各種取扱いについては、必要な教育・訓練を実施していく。

組 合	会 社
ドア故障発生時の対応について明らかにすること。	<u>現行と変わらない。</u> 確認！
非連動運転は行うのかについて明らかにすること。	<u>標準集にも記載されている通り、ワンマン運転において基本的に非連動運転は行わない。</u> 確認！
終電におけるドア故障発生時の対応について示すこと。	状況にもよるが、列車防護係員を添乗させるとか運用変更で対応するなど、様々なケースがある。

13. ホームドアのタイムアウト時および一部故障の取り扱いについて明らかにすること。

【会社回答】ワンマン運転の実施に向けた各種取扱いについては、必要な教育・訓練を実施していく。

組 合	会 社
タイムアウト時の対応について示すこと。	<u>初動は運転士が対応。駅社員等と連携して対応していくことについては変わらない。</u> ポイント！
ホームドア一部故障時の取り扱いについて示すこと。	細かい部分は定例訓練の中で示していくが、初動は運転士が対応することとなる。
運転士が対応しなければならない取扱いが増えてくる。ワンマン運転やATOの訓練もある中で、ホームドア訓練も理解度含めて間に合うのかという懸念がある。この点についての問題意識はどうか。	ご意見として承り、橋本オフィスとコミュニケーションを図っていく。

14. ホームドア重故障の取り扱いおよび分離モード、分離出発の取り扱いについて明らかにすること。

【会社回答】ワンマン運転の実施に向けた各種取扱いについては、必要な教育・訓練を実施していく。

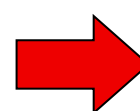
組 合	会 社
重故障発生時の具体的な取り扱いについて示すこと。	初動は運転士が対応するが、必要に応じて駅と連携しながら対応することになる。
分離モードにおけるホームドアと車両ドアの開閉および分離出発の取り扱いについて示すこと。	検討中ではあるが、南武線ではホームドアも車両ドアも運転士が閉扉する方向で整理した。詳細は定例訓練で示していく。
保安要員の配置基準はあるのか示すこと。	<u>2両に一箇所の配置である。現行と変わらない。</u> 確認！

15. 停止位置修正時の取り扱いについて明らかにすること。

【会社回答】ワンマン運転の実施に向けた各種取扱いについては、必要な教育・訓練を実施していく。

組 合	会 社
具体的な取り扱いについて示すこと。	<u>南武線と同様に、軽微なものについてはエンド交換せずに停止位置修正が行えるようにする方向で、「停止位置修正ベルト」の設置を検討している。</u> ポイント！
後方確認はどのように行うのか示すこと。	ホームドアがある。車外スピーカーを活用してお客さまに注意喚起している。
南武線のような方法で問題が無いという認識なのか。	<u>その通りである。</u>
南武線でワンマン運転開始後に停止位置修正した実績があれば示すこと。	TASCのショートはかなり発生していて、手前に止まって前方に修正した実績はある。退行した件数は把握していない。
出区時の取り扱いはどのようになるのか。南武線ではその場で修正しているのか。それとも、エンド交換してから修正しているのか。	<u>南武線の矢向駅に関しては通達を出しており、指令に連絡した上でエンド交換せずに停止位置修正が可能。横浜線も含めて、他は現行と変わらない。</u> ポイント！

南武線で導入されている
停止位置修正ベルトです！



次号⑧へ続きます。